

ホストファミリー募集

市では、海外姉妹都市からの青少年訪問団員など、ホームステイを希望する外国人を受け入れていただける「ホストファミリー」を随時募集しています。登録して、身近な国際交流を体験してみませんか。

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部
市民協働課(地域交通・交流係)
☎ 0220(22)2173



⑥⑦ジャックオーランタンづくり⑧ホストファミリーが団員を出迎え⑨バーノン日本語学校でピザランチ⑩登米市国際まつりで研修の成果を発表



令和6年度登米市青少年海外派遣事業



出会いと学びの カナダ体験記



令和6年10月22日から29日までの8日間、登米市青少年海外派遣団員として、市内中学生8人が、本市の海外姉妹都市であるカナダのバーノン市などを訪れました。

団員たちは、ホームステイや現地高校生などとの交流を通して、カナダの文化を体験。貴重な経験の一部を、写真と感想文で紹介します。

【派遣団の日程】

- 10月22日 登米市を出発
バンクーバー市に到着
及川島などを見学
- 23日 各所を見学
- 24日 バーノン市を訪問
- 25日 市内見学、登米市の魅力をプレゼン
- 26日～27日 各種体験
- 28日 カナダ出国
- 29日 帰国

海外派遣を終えて



カナダで
学んだこと

佐沼高2年
大江 岷空 さん

バンクーバーは、自分が思っていたよりも大都会で、人口密度が高く圧倒されました。自分が見るものや感じるものが全て新しく、とてもワクワクしました。

バーノン市に着いた時は、ハロウィンの季節で、周りを見渡すと各家庭でさまざまな装飾をしており、レベルが高く、日本との文化の違いを身近に感じることができました。ホストファミリーは、英語が苦手な私にもフレンドリーで、にぎやかな3人兄弟と交流を深めることができました。日本からお土産で持っていったけん玉やだるま落としをあげると、とても楽しそうに遊んでいたのが印象に残っています。

今回の海外派遣で異文化を学ぶことの面白さやカナダの人々の温かさなど、感じたことがたくさんありました。これまでにない濃密で最高の1週間でした。

国際交流を
経験して

南方中3年
後藤 みなみ さん

ホストファミリーと話す時に、初めは速くてネイティブな発音の英語の聞き取りがうまくできず、理解するまで時間がかかってしまいました。でも、ホストファミリーが翻訳アプリを使ったり、ゆっくり話してくれたり、身振り手振りで伝えようとしてくれたので、だんだん聞き取れるようになりました。

毎日がとても楽しく、全てがよい思い出ですが、中でも、自主研修としてバンクーバーの街中を歩いた時の衝撃は忘れられません。おしゃれな建物や自由な雰囲気を感じることができました。

この海外派遣で、語彙力を向上させるだけでなく、外国の人と関わることの楽しさや仲間の存在のありがたさを学びました。この経験を生かし、自信をもって、何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。



①バーノン市の高校生との交流会②バンクーバーオリンピック聖火台③本市ゆかりの及川島と佐藤島へ④バンクーバー・グランビルアイランド散策⑤バーノン市の広大な農園を見学